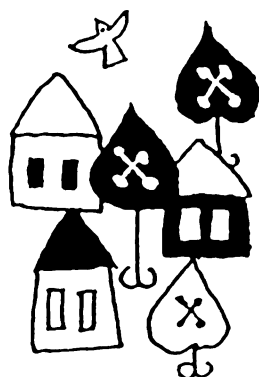


## 10 環境を考える



あなたが、今住んでいる町は住みやすいですか。地域の<sup>ちいき</sup>  
<sup>かんきよう</sup>環境をよくするために、そこでみんながどんなことをし  
ているか話し合ってください。

何か、生活の中で<sup>せいかつ</sup>悩ま<sup>なや</sup>されていることがありますか。



次のようなことが話題になった時、あなたはどんなふうに話を進めていきますか。質問を聞いて考えてみましょう。

1. あなたの町（今、住んでいる所・あなたの国など）では、環境<sup>かんきょう</sup>をよくするために、住んでいる人たちがどんな活動をしていますか。
2. あなたの町には、町並み<sup>まちなみ</sup>、空気<sup>くうき</sup>、水<sup>みどり</sup>、緑などを守るために、何か特別な条例<sup>じょうれい</sup>がありますか。
3. あなたは、騒音<sup>そうおん</sup>に悩まされた経験<sup>なや けいけん</sup>がありますか。  
ピアノの音や、犬の鳴き声などで迷惑<sup>めいわく</sup>をうけたことがありますか。
4. 困った問題があったとき、あなたはすぐ苦情<sup>くじょう</sup>を言うほうですか。それとも、がまんするほうですか。
5. あなたは、気づかずに、人に迷惑<sup>めいわく</sup>をかけていた経験がありますか。

## I

あなたの町は昔と今とで環境が変わりましたか。

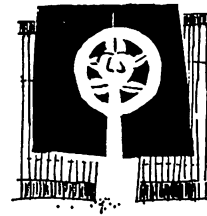
あなたの国にはどんな環境問題があるか、それに対してどんな対策が考えられているか、話してください。

## 会話

会話を聞いて解答欄に答えを書いてください。

## 《会話 1》 町並みを惜しむ

1	
2	



## 《会話 2》 大気汚染

1	
2	
3	

《会話 3》 し ぜん は かい  
自然破壊

1	
2	
3	
4	

**練習 1** 意味や使い方をよく考えて練習してください。

1. ～のが じ たい はんてん 事態が反転したことを表します。

例 いつとき 一時冬でも見えなかった・さいきん 最近またよく見えるようになった  
(一時冬でも見えなかったのが最近またよく見えるようになった) んです。

(1) 一時ほとんどいなくなった・最近また見られるようになった  
( ) なんです。

(2) むかし 昔はぜいたく品ひんだった・だれでも買えるようになった  
( ) なんです。

(3) 十年前はごくわずかだった・十倍以上になっている  
( ) なんです。

(4) 来たときは全く話せなかった・今ではペラペラだ  
( ) なんです。

2. ～はずがない ▶ <sup>こんきょ</sup>根拠のある<sup>すいだん</sup>推断を強い<sup>ちょうし</sup>調子で言うとき、使います。

- 例 だまっている      <sup>しぜん ほ ごだんたい</sup>自然保護団体が (だまっているはずがない。)
- (1) <sup>ごうかく</sup>合格する      あの人が ( )
- (2) そんなことをする      うちの子が ( )
- (3) <sup>こしょう</sup>故障する      この<sup>きかい</sup>機械が ( )
- (4) <sup>ほうどう</sup>報道しない      ジャーナリズムが ( )
- (5) <sup>さいばん うった</sup>裁判に訴えない      <sup>ひがいしゃ</sup>被害者が ( )

3. あれだけ～は～ない ▶ 一番～だ、という気持ちを表します。

- 例 <sup>ゆた みどり</sup>豊かな緑      (あれだけ豊かな緑)はほかにありませんからね。
- (1) <sup>こうえん</sup>広い公園      ( )はあまりありませんね。
- (2) 安いカメラ      ( )はちょっとないですね。
- (3) いい先生      ( )はなかなかいませんよ。
- (4) <sup>ぶつ か</sup>物価の高い都市      ( )はほかにないでしょう。
- (5) <sup>きつえん</sup>喫煙のマナーの悪い国 ( )はないと思います。

練習 2

すらすら言えるようになるまで、声を出して練習してください。

1. 自分<sup>じぶん</sup>も同じ判断<sup>はんだん</sup>をしたいと思います。

例 あそこの住民<sup>はんたいうんどう</sup> 反対運動<sup>さんか</sup>に参加する

わたしがあそこの住民だったら、やっぱり反対運動に参加すると思いますよ。

- (1) あそこの住民      だまっていない  
(2) 田中さん      がまんできない  
(3) 被害者<sup>ひがいしゃ</sup>      裁判<sup>さいばん</sup>に訴<sup>う</sup>える  
(4) 被害者      損害賠償<sup>そんがいばいしょう</sup>を求める  
(5) あそこの住民      安全<sup>あんぜん</sup>な土地<sup>とち</sup>へ引っ越す

ま と め

あなたの国または、今住んでいるところでは、どんな環境問題<sup>かんきょうもんだい</sup>がありますか。環境<sup>まも</sup>を守るために、国や市民<sup>しみん</sup>が行<sup>おこな</sup>っていることを話してください。

Ⅱ

今の生活環境の中で、何か<sup>めいわく</sup>迷惑していることがあったら話してください。  
いい<sup>かいけつほうほう</sup>解決方法があったらみんなで<sup>じょげん</sup>助言してください。

**会話** 会話を聞いて、解答欄に答えを書いてください。



《会話 4》 <sup>でんぱしょうがい</sup>電波障害

1	
2	(1) (2) (3) (4)
3	

《会話 5》 <sup>あいえん けんえん</sup>愛煙・嫌煙

1	
2	

《会話 6》 そうおん 騒音

1	
2	
3	

**練習 1** 意味や使い方をよく考えて練習してください。

4. よく～ね かんたん ▶感嘆の気持ちを表します。

- 例 やめられた ( よくやめられた ) ね。
- (1) がまんできる ( ) わね。
- (2) ねむ 眠れる ( ) ね。
- (3) わかりました ( ) ね。
- (4) はい 肺がんにならない ( ) わね。
- (5) けがをしなかった ( ) ね。

5. 「～される(せられる)／させられる」を使って、文を完成させなさい。

- 例 す 吸う たばこの煙を ( 吸わされる ) のはかなわない。
- (1) 聞く 聞きたくもない話を ( ) た。
- (2) 待つ 40分も駅で ( ) た。
- (3) 来る 朝早く ( ) た。
- (4) 食べる にんじんを ( ) た。
- (5) いる 一日中そばに ( ) た。



## 6. 下線部に「人」を入れて文を完成させなさい。

例 人 の煙を吸わされるのはかなわない。

- (1) \_\_\_\_\_ に指図<sup>さしず</sup>されるのは嫌いだ。  
 (2) \_\_\_\_\_ の物はよく見えるものだ。  
 (3) \_\_\_\_\_ に聞かれるとまずい。  
 (4) \_\_\_\_\_ の言うことを気にするな。  
 (5) \_\_\_\_\_ は \_\_\_\_\_ 。自分は自分。

7. ～はずだ    ▷当然<sup>とうぜん</sup>の帰結<sup>きけつ</sup>を表します。

例 わかる                  大学生なら（ わかるはず ）でしょう。

- (1) 知っている              日本人なら（                                  ）です。  
 (2) 20分で着<sup>つ</sup>く              地下鉄なら（                                  ）です。  
 (3) いる                      この時間なら家に（                                  ）です。  
 (4) 売っている              デパートなら（                                  ）です。  
 (5) 安い                      スーパーならデパートより（                                  ）です。

## 8. 下線部に「めいわく」を入れて文を完成させなさい。

例 近所<sup>きんじょ</sup>に 迷惑<sup>めいわく</sup> だってこと、わかるはずでしょう。

- (1) 人の \_\_\_\_\_ になることは、やめましょう。  
 (2) 人に \_\_\_\_\_ をかけないように気をつけましょう。  
 (3) 隣<sup>となり</sup>の犬がうるさくて、ほんとうに \_\_\_\_\_ している。  
 (4) ご \_\_\_\_\_ でなければ、うかがわせていただきます。  
 (5) \_\_\_\_\_ なんだよ、そこに車があると。

練習 2

すらすら言えるようになるまで、声を出して練習してください。

2. 迷惑<sup>めいわく</sup>していることを言ってみましょう。

例 テレビの映<sup>うつ</sup>りが悪<sup>わる</sup>い

テレビの映りが悪くて困っているんです。

- (1) 子どもの声<sup>こゝろ</sup>がうるさい
- (2) ピアノの音<sup>おと</sup>がうるさい
- (3) 家の前に車<sup>くるま</sup>を勝手<sup>かって</sup>に止<sup>と</sup>める人がいる
- (4) 高級<sup>こうきゅう</sup>化粧品<sup>けしょうひん</sup>を売<sup>う</sup>りつけられる
- (5) 猫<sup>ねこ</sup>に花壇<sup>かだん</sup>をあらされる

3. 困<sup>こま</sup>っている人に何か提<sup>てい</sup>案<sup>あん</sup>しましょう。

例 署<sup>しよ</sup>名<sup>めい</sup>してもらう

署名してもらったらどうですか。

- (1) 注意<sup>ちうい</sup>する
- (2) 苦情<sup>くじよう</sup>を言う
- (3) 「車を止めるな」と書<sup>か</sup>いて張<sup>は</sup>る
- (4) 消費<sup>しょうひ</sup>者<sup>しゃ</sup>センターに相<sup>そう</sup>談<sup>だん</sup>する
- (5) 花壇<sup>かだん</sup>に柵<sup>さく</sup>をする

4. 迷惑<sup>めいわく</sup>だという気持ちを込<sup>こ</sup>めて言ってください。

例 吸いたくないのにたばこの煙を吸う

吸いたくないのにたばこの煙を吸わされるのはかなわないですね。

- (1) 知らないうちに食品添加物<sup>しょくひんてんかぶつ</sup>を食べる
- (2) へたなピアノの練習を毎日聞く
- (3) 具合<sup>ぐあい</sup>が悪いときに病院<sup>びょういん</sup>で二時間も待つ
- (4) 着<sup>き</sup>たくないのに制服<sup>せいふく</sup>を着る
- (5) 見<sup>み</sup>たくないのにコマーシャルを見る

----- ま と め -----

テープをよく聞いて助言<sup>じょげん</sup>のしかたを観察<sup>かんさつ</sup>しましょう。助言<sup>じょげん</sup>する人の気持<sup>きもち</sup>ちで文<sup>ぶん</sup>の形<sup>かたち</sup>が変わります。身<sup>み</sup>のまわりにある問題<sup>もんだい</sup>をさがして、自分<sup>じぶん</sup>の気持<sup>きもち</sup>ちにあった形で助言<sup>じょげん</sup>をしてみましょう。

### Ⅲ

あなたは気づかずに人に迷惑をかけていた経験がありますか。

迷惑を受けたときは、すぐ苦情を言うほうですか。それともがまんしてしまうほうですか。

#### 会話

会話を聞いて、解答欄に答えを書いてください。

#### 《会話 7》 小さい迷惑

1	
---	--



#### 《会話 8》 ペット公害

1	
---	--

《会話 9》 ひとこと言いたい

1	
2	
3	

練習 1 意味や使い方をよく考えて練習してください。

9. ～がよくても～    ▷ <sup>そうほう</sup>双方の利害が<sup>りがい</sup>相反する<sup>あいはん</sup>ことを表します。

例 あなた・ペットがかわいそうでしょう  
( あなたがよくてもペットがかわいそうでしょう )

- (1) <sup>おや</sup>親・子どもがかわいそうだ ( )
- (2) <sup>かんこうきやく</sup>観光客・<sup>じゅうみん</sup>住民が迷惑だ ( )
- (3) 会社・<sup>しゃいん</sup>社員が困るだろう ( )
- (4) そっち・こっちは迷惑なんだ ( )
- (5) <sup>む</sup>向こう・こっちは大変だ ( )

10. ～わけにいかない    ▷ どうしてもできない、またはしない理由があることを表します。

例 <sup>いきもの</sup>生き物は<sup>とこ</sup>閉じ込めておけない  
(生き物は閉じ込めておく) わけにいかない。

- (1) 目は閉じられるけど耳は閉じられない  
( ) わけにいかない。
- (2) 熱があつては行けない  
( ) わけにいかない。
- (3) こんな高価<sup>こうか</sup>なものはいただけない  
( ) わけにいかない。
- (4) いい加減<sup>かげん</sup>な仕事はできない  
( ) わけにいかない。
- (5) こんな面倒<sup>めんどう</sup>な仕事はたのめない  
( ) わけにいかない。

11. 次の会話を、声を出して読んでみましょう。「よ」と「ね」にどんな気持ちが込められていますか。

「よ」と「ね」に気をつけて、会話をもう一度聞いてみましょう。

- (1) かっこに「よ」を入れて言いなさい。
- { A : 鈴木さんが転勤<sup>てんきん</sup>するそうです ( )。  
B : ほう、そうですか。
- { A : 映画、どうでした？  
B : おもしろかったです ( )。
- { A : ああ、疲<sup>つか</sup>れた。  
B : 少し休<sup>やす</sup>んだほうがいいです ( )。
- (2) かっこに「ね」を入れて言いなさい。
- { A : 鈴木さんが転勤<sup>てんきん</sup>するそうです ( )。  
B : ええ、来月だそうです ( )。

{ A : 映画、面白かったです ( )。

{ B : うん……、まあまあ……かな。

{ A : きノウ、山本さんにあって ( )、

{ B : うん。

{ A : テープを借りたんだ。

(※文の途中で「～ね、」と聞こえたら、あいづちをうちましょう。)

**練習 2** すらすら言えるようになるまで声を出して練習してください。

5. 気になるくせや習慣をやめてくれるよう言ってみましょう。

例 映画を見てるとき、いびきをかく

映画を見てるとき、いびきをかくの、やめてほしいんですけど……。

- (1) 食事をしながら新聞を読む
- (2) 会議のとき、いねむりをする
- (3) びんぼうゆすりをする
- (4) ひとりごとを言う
- (5) つめをかむ

----- ま と め -----

気づかずに人に迷惑をかけたりかけられたりしたことがあったら話してください。今住んでいるところで、まわりに迷惑をかけないように決められた規則があったらそれも話してください。



あなたの住んでいるところは住みやすいですか。地域の環境をよくするために、そこでみんながどんなことに注意して暮らしているか話してください。

何か悩まされていることがあったら、それも話してください。

どうすれば解決できるかみんなで意見を出し合ってください。

### 文型・表現

かんきょう へん か 環境の変化について言う	～は だんだんなくなってきています。 ～スルまでは ～があったんです。 一時 ～シたのが、最近また ～スルようになったんです。 ～が ～スルのは、 ～が ～シた証拠なんですね。
困っている、迷惑 していると言う	～て困っているんです。 ～スルのは全く非常識だ。 ～サれるのはかなわないですね。 ～スルのはやめてほしいです。
せきにん じ かく 責任、自覚を問う	～シたら迷惑だってこと、～ならわかるはずでしょう。 ～シたり ～シたりして ～に迷惑をかけたなら、～の責任になるのよ。
じょげん 助言する	～シなくちゃだめですよ。 ～スレばいいじゃないですか。 ～シてもらったらどうですか。 ～スルしかないですね。 ～スレばいいんですよ。



## 《 会話 1 》

周：<sup>しゅう</sup> 最近、古い日本映画を見ましてね。<sup>さいきん</sup> <sup>えい が</sup>

高井：<sup>たかい</sup> ああ、そうですか。

周： 京都が舞台だったんですが、町並みがとてもいいんですよ。<sup>ふたい</sup>

高井： ああ、どんな感じなんですか。

周： どの家も、表が格子戸で、軒が低くて、屋根が黒い瓦ぶきで。<sup>おもて こうしど</sup> <sup>のき ひく</sup> <sup>やね</sup> <sup>かわら</sup>

高井： あ、それ、まさに古い京都ですね。

周： 今でも行けば見られるでしょうか。

高井： さあ……。そういう伝統的なつくりの家はだんだん少なくなってきていますからねえ。<sup>でんとうてき</sup>

周： そうですか、惜しいですねえ。<sup>お</sup>

高井： ええ、惜しいですね。このあたりだって、都市の再開発が行われるまでは、昔ながらの町並みが残ってたんですよ。<sup>さいかいはつ</sup> <sup>まち な</sup>

- 質問 1. 周さんは、何が印象的だと言っていますか。<sup>いんしょうてき</sup>  
 2. 伝統的な家は、今どうなっていますか。<sup>でんとうてき</sup>

## 《 会話 2 》

浜田：<sup>はまだ</sup> ああ、富士山が見えますね。

田村：<sup>たむら</sup> ええ、今日みたいに風の強い、よく晴れた冬の日には、この辺からでも見えるんです。

浜田： へええ、本当にいい眺めですね。<sup>なが</sup>

田村： ええ。一時、冬でも見えなかったのが、最近、またよく見えるようになったんですよ。<sup>いっとき</sup>

浜田： ああ、そうですか。

田村： 車の排気ガスに対する規制が厳しくなりましたねえ。<sup>はい き</sup> <sup>きせい</sup> <sup>きび</sup>

浜田： あ、なるほど。富士山が見えるのは、空気がきれいになった証拠なんですね。<sup>しょうこ</sup>

- 質問 1. 富士山はどんな日によく見えますか。

2. 何にたいする規制が厳しくなりましたか。
3. 富士山が見えるようになったのは何の証拠ですか。

《 会話 3 》

大石：<sup>おおいし</sup> 反対運動<sup>はんたいうんどう</sup>が起きましたね、例<sup>れい</sup>の観光道路<sup>かんこうどう</sup>の建設計画<sup>けんせつけいかく</sup>に。

渡辺：<sup>わたなべ</sup> ああ、自然林<sup>しぜんりん</sup>の中に道路<sup>どうろ</sup>を通<sup>とお</sup>すっていう。

大石： ええ。

渡辺：<sup>わたなべ</sup> いやあ、自然保護団体<sup>しぜんほごだんたい</sup>がだまっているはずがありませんよ。

大石： そうですね。でも地元<sup>じもと</sup>では、町<sup>まち</sup>が反対派<sup>はんたいは</sup>と賛成派<sup>さんせい</sup>に分かれて対立<sup>たいりつ</sup>しているそうですよ。

渡辺：<sup>わたなべ</sup> ほう、そうですか。それで、賛成派<sup>さんせい</sup>の主張<sup>しゅちよう</sup>っていうのは何なんですか。

大石：<sup>おおいし</sup> 町の発展<sup>はってん</sup>のためには、多少<sup>たしょう</sup>の自然破壊<sup>はかい</sup>もやむを得<sup>え</sup>ないということなんですよ。

渡辺：<sup>わたなべ</sup> はあ。

大石：<sup>おおいし</sup> まあ、当然<sup>とうぜん</sup>そういう人もいるだろうとは思いますがね。

渡辺：<sup>わたなべ</sup> でもねえ、あれだけ豊かなみどりは、ほかにありませんからねえ、貴重<sup>きちよう</sup>ですよ。

大石： ええ。

渡辺：<sup>わたなべ</sup> わたしがあそこの住民<sup>じゅうみん</sup>だったら、やっぱり反対運動<sup>はんたいうんどう</sup>に参加<sup>さんか</sup>すると思いますよ。

- 質問
1. 問題になっているのはどんな計画ですか。
  2. 地元では、どんなことが起こっていますか。
  3. 賛成派の主張は何ですか。
  4. 渡辺さんはどうして反対運動に賛成ですか。

《 会話 4 》

米田：<sup>よねだ</sup> 最近<sup>さいきん</sup>、テレビの映り<sup>うつ</sup>が悪<sup>わる</sup>くて困<sup>こま</sup>ってるんです。

杉森：<sup>すぎもり</sup> あら、どうしたんですか。

米田： 電波障害でんぱしょうがいなんですよ。駅前えきまえに10階建かいだてのビルができて、そのせいなんですよ  
ね。

杉森： そうですか。で、抗議こうぎはしたんですか。

米田： いや、別にべつ。

杉森： そういうことは早いうちにしなくちゃだめですよ。近所の人とみんなで行  
けばいいじゃないですか。

米田： ええ……。でも、ふだんあまり付き合あいがないから。

杉森： じゃあ、署名しよめいしてもらったらどうですか。

米田： 署名しよめい？ そうですねえ。ごたごたするのはどうもねえ。

杉森： じゃあ、がまんするしかないですね。

米田： 冷たいなあ。つめ

杉森： あ、そうだ。アンテナをビルより高くすればいいんですよ。

- 質問 1. テレビの映うつりが悪くなった原因げんいんは何ですか。
2. 杉森さんは、米田さんに何と言ってアドバイスをしていますか。
3. 結局、米田さんはどうするだろうと思いますか。

## 《 会話 5 》

同僚

山田やまだ： あれ、中村さん、たばこやらないの。

中村なかむら： あ、やめたんだ。

山田： へえ、よくやめられたねえ。

中村： うん、今じゃ、よくあんなもの吸すっていられたって思うよ。

山田： へええ。

中村： 山田さんも、命いのちが惜おしかったらやめたほうがいいよ。

山田： いや、僕は、日に、二箱ふたはこは吸すってるけど、この通りぴんぴんしてるから、  
ま、ご心配しんぱいなく。

中村： いくら自分がよくても、迷惑めいわくなんだよね。吸すいたくないのに、人の煙吸けむりわ  
されるのはかなわないからね。

山田： やめたらすぐそれだ。たばこがなかったら、世よの中なか、味気あじけないよ。

- 質問 1. 中村さんは、吸わない人にとって、たばこはどうだと言っていますか。  
2. 山田さんは、たばこがなかったらどうだと言っていますか。

《 会話 6 》

妻：<sup>つま</sup> あっ、またドラムの練習<sup>れんしゅう</sup>はじめた。

夫：<sup>おっと</sup> 藤本<sup>ふじもと</sup>さんとこだろう。

妻： そう。あそこの息子<sup>むすこ</sup>。こんな時間にあんな大きい音をたてるなんて、まったく非常識<sup>ひじょうしき</sup>だわ。

夫： まあ、そうおこるなよ。いいじゃないか、若いんだから。

妻： よくないわよ。住宅地<sup>じゅうたくち</sup>で、夜、楽器<sup>がっき</sup>を鳴らしたら近所<sup>きんじょ</sup>に迷惑<sup>めいわく</sup>だってこと、大学生ならわかるはずでしょう。

夫： 気にしすぎだよ。

妻： いいえ。見たくないものは、目をつぶれば見ないですむけど、耳は閉じるわけにいかないのよ。

夫： じゃ、耳せんすれば。

妻： まっ。この間、何かで読んだんだけど、町がどれぐらい静かかっていうのが、そこの文化<sup>ていど</sup>の程度<sup>ていど</sup>をあらわすバロメーターなんですって。

夫： えっ、じゃ、僕は文化的<sup>ぶんかてき</sup>じゃないってこと？

妻： ちがう？

- 質問 1. 奥<sup>ひじょうしき</sup>さんは、何が非常識だと言っていますか。  
2. 何が、近所に迷惑ですか。  
3. 町の文化<sup>ていど</sup>の程度を示すバロメーターは何ですか。

《 会話 7 》

若い夫婦の会話

妻：<sup>つま</sup> 映画、どうだったの。

夫：<sup>おっと</sup> うん、前の席<sup>せき</sup>にね、とてもかわいい子がすわってたんだけどね。

妻： あ、そう。

夫： しばらくしたら、急に振り向いて、僕の方をじっと見るんだ。

妻： ふうん。

夫： で、あのう、何でしょうかって聞いたんだよ。

妻： そうしたら？

夫： ポップコーン食べるのやめてくださいだってさ。

妻： なあんだ、言われるまで気がつかなかったの。

夫： まあね。

妻： わたしも、あなたにやめてほしいことがあるの。

夫： 何？

妻： 映画を見てるとき、いびきをかくのやめてほしいんだけど。

質問 1. 男の人はどこで、誰に、どんなことを注意されましたか。

## 《 会話 8 》

息子： お母さん、ペット飼ってもいい？

母： だめよ。わかってるでしょう。家はせまいんだから。

息子： 大丈夫だよ。僕の部屋で十分だよ。

母： あなたがそれでよくても、ペットがかわいそうでしょ。生き物は閉じ込めておくわけにはいかないのよ。

息子： 出ては行かないと思うんだ。

母： そんなことわからないでしょう。それに、しつけはどうするの。夜、鳴いたり、あちこちふんでもして歩いて、ご近所の迷惑になったら飼い主の責任になるのよ。

息子： お母さん、僕がほしいの、きんぎょなんだけど……

質問 1. お母さんは、なぜペットを飼うことに反対なのですか。

## 《 会話 9 》

質問 次の三つの会話ではどんなことに困っているのか解答欄に書いてください。

1.

A : すみません、あの……

B : は、何でしょうか。

A : あの、かさが……。

B : あら、ごめんなさい。すみません、気がつかなくて。

A : いえ、こんでますから。

2.

A : きみい……

B : ……

A : 君だよ、きみい……

B : えっ？

A : かさ、かさだよ。ぬれるじゃないか。

B : ああ。

A : まったくどういう<sup>きょういく</sup>教育を受けているんだろうね。

B : 何よ、くつがよごれるぐらいで。こんでるんだから仕方ないでしょう。

A : な、なにに……

3.

A : ごめんください。夜おそくすみませんが、

B : はい。

A : あの、ちょっと……申しわけありませんが……

B : あ、音ですか。

A : ええ、ちょっと明日朝<sup>あした</sup>が早いものですから。

B : すみません。すぐやめさせますので。いや、人が来てまして、カラオケなんかしてたもんで。

A : あ、カラオケですか。

B : ええ。あ、お好きですか。

A : あ、いや、まあ。

B : ちょっと、おあがりになりませんか？

A : いや、突然<sup>とつぜん</sup>うかがって……

B： かまいませんよ。どうぞ、どうぞ。

A： そうですか……。じゃ、一曲だけ。や、すいませんねえ。